



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月10日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 伊勢村 英一 (TEL) 084-960-0001
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績 (2024年3月1日～2024年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	89,236	36.9	25,593	62.4	26,762	25.5	19,708	27.3
2024年2月期第3四半期	65,162	△8.7	15,763	△11.1	21,326	△20.0	15,487	△21.2

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 18,024百万円 (△13.0%) 2024年2月期第3四半期 20,723百万円 (△20.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	111 83	111 73
2024年2月期第3四半期	87 90	87 74

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	176,684	119,168	61.2
2024年2月期	156,136	99,550	59.1

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 108,202百万円 2024年2月期 92,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0 00	—	135 00	135 00
2025年2月期	—	0 00	—	—	—
2025年2月期 (予想)	—	—	—	16 00	16 00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。そのため2025年2月期 (予想) は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	120,784	29.5	31,617	31.0	31,518	16.4	22,916	17.1	130.07

（注）1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。そのため2025年2月期の通期連結業績予想における1株当たり当期純利益は当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 （社名） Nanoverse Technologies, Ltd.、ジェノスタッフ株式会社
除外 1社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	176,400,000株	2024年2月期	176,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	42,860株	2024年2月期	197,910株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	176,244,566株	2024年2月期3Q	176,189,809株

（注）当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	7
(追加情報)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しました。しかし、欧米における高い金利水準の継続やアメリカの今後の政策動向、地政学的リスクなど、依然として不透明感が残る状況が継続しました。

当業界におきましては、半導体需要の回復と在庫の正常化が進む中、生成AI関連の先端半導体需要が中心となり、半導体需要の回復が進展しました。さらに、中国におきましては、自国のサプライチェーン強化を目指した半導体製造拠点の増強に伴い、中国向け装置需要が活発化しました。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高89,236百万円（前年同期比36.9%増）、営業利益25,593百万円（前年同期比62.4%増）、経常利益26,762百万円（前年同期比25.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益19,708百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は88,730百万円（前年同期比36.8%増）、セグメント利益は26,388百万円（前年同期比61.8%増）となりました。

ライフサイエンス事業につきましては、売上高は506百万円（前年同期比68.2%増）、セグメント損失は53百万円（前年同期はセグメント損失115百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ20,547百万円増加し、176,684百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加14,954百万円及びのれんの増加7,329百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ929百万円増加し、57,515百万円となりました。これは主に、借入金の増加522百万円及び支払手形及び買掛金の増加313百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ19,618百万円増加し、119,168百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加17,329百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、2024年4月11日公表の「2024年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,951	52,905
受取手形及び売掛金	26,457	28,950
商品及び製品	6,866	4,747
仕掛品	12,545	13,890
原材料及び貯蔵品	33,873	29,472
その他	2,457	3,484
貸倒引当金	△10	△83
流動資産合計	120,140	133,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,037	11,209
機械装置及び運搬具（純額）	5,657	5,761
土地	4,769	4,814
その他（純額）	1,155	1,665
有形固定資産合計	22,621	23,449
無形固定資産		
のれん	2,319	9,649
その他	2,901	2,891
無形固定資産合計	5,221	12,540
投資その他の資産		
投資有価証券	3,192	3,551
退職給付に係る資産	244	168
繰延税金資産	1,959	2,124
その他	2,815	1,540
貸倒引当金	△58	△58
投資その他の資産合計	8,153	7,326
固定資産合計	35,996	43,316
資産合計	156,136	176,684

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,392	6,706
短期借入金	16,336	16,443
未払法人税等	4,567	3,540
賞与引当金	1,359	1,753
役員賞与引当金	4	3
製品保証引当金	1,422	1,471
その他	6,347	7,283
流動負債合計	36,430	37,203
固定負債		
長期借入金	18,167	18,582
役員退職慰労引当金	423	445
退職給付に係る負債	82	79
資産除去債務	302	314
繰延税金負債	997	469
その他	182	421
固定負債合計	20,156	20,312
負債合計	56,586	57,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	5,231	4,923
利益剰余金	78,465	95,795
自己株式	△3	△55
株主資本合計	84,677	101,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	185
為替換算調整勘定	7,243	6,371
その他の包括利益累計額合計	7,535	6,556
新株予約権	85	5
非支配株主持分	7,251	10,960
純資産合計	99,550	119,168
負債純資産合計	156,136	176,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	65,162	89,236
売上原価	41,403	52,301
売上総利益	23,759	36,935
販売費及び一般管理費	7,995	11,342
営業利益	15,763	25,593
営業外収益		
受取利息	44	390
受取配当金	8	10
為替差益	5,724	709
売電収入	42	44
その他	246	155
営業外収益合計	6,066	1,310
営業外費用		
支払利息	54	80
売電費用	20	16
デリバティブ損失	386	4
賃貸費用	25	28
その他	16	11
営業外費用合計	504	140
経常利益	21,326	26,762
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	7	33
特別損失合計	7	34
税金等調整前四半期純利益	21,321	26,729
法人税、住民税及び事業税	5,618	7,301
法人税等調整額	△243	△652
法人税等合計	5,374	6,648
四半期純利益	15,946	20,080
非支配株主に帰属する四半期純利益	458	371
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,487	19,708

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	15,946	20,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	△106
為替換算調整勘定	4,732	△1,949
その他の包括利益合計	4,777	△2,055
四半期包括利益	20,723	18,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,914	18,729
非支配株主に係る四半期包括利益	809	△704

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,900株の取得を行い、第1四半期連結会計期間において自己株式が438百万円増加しました。

さらに、第2四半期連結会計期間において、新株予約権の行使による自己株式の処分を行い、資本剰余金が308百万円減少し、自己株式が388百万円減少しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,923百万円、自己株式が55百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

第2四半期連結会計期間より、Nanoverse Technologies, Ltd. の株式を取得したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

また、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるローツェライフサイエンス株式会社がジェノスタッフ株式会社の発行済株式の全てを取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めて表示していた「賃貸費用」は、金額的重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた42百万円は、「賃貸費用」25百万円および「その他」16百万円として組み替えております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	1,992百万円	2,094百万円
のれん償却額	193百万円	900百万円

(注) 前第3四半期連結累計期間については、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直し反映された後の金額となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	7,929	397	8,327	—	8,327
台湾	11,979	—	11,979	—	11,979
中国	34,541	7	34,548	—	34,548
韓国	5,981	—	5,981	—	5,981
米国	23,271	101	23,372	—	23,372
その他	5,026	—	5,026	—	5,026
顧客との契約から生 じる収益	88,730	506	89,236	—	89,236
外部顧客への売上高	88,730	506	89,236	—	89,236
セグメント間の内部 売上高又は振替高	107	—	107	△107	—
計	88,838	506	89,344	△107	89,236
セグメント利益 又は損失 (△)	26,388	△53	26,334	△741	25,593

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△741百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

半導体・FPD関連装置事業セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に、Nanoverse Technologies, Ltd. の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当第3四半期連結累計期間においては9,112百万円ありますが、当該のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

ライフサイエンス事業セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に、当社の連結子会社であるローツェライフサイエンス株式会社がジェノスタッフ株式会社の全株式を取得し子会社化したことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当第3四半期連結累計期間においては144百万円であります。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	生産高 (百万円)	前年同期比 (%)
	FPD関連装置	979	57.3
	計	48,407	120.3
	ライフサイエンス事業	105	73.0
	合計	48,513	120.1

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
	分析装置	2,159	143.3	3,934	102.9
	FPD関連装置	6,088	95.0	5,889	129.4
	計	80,940	136.8	62,288	103.5
	ライフサイエンス事業	621	69.3	363	37.7
	合計	81,562	135.7	62,652	102.4

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
	半導体関連装置	76,628	138.5
	分析装置	1,978	83.5
	FPD関連装置	3,888	151.8
	部品・修理 他	6,234	135.1
	計	88,730	136.8
ライフサイエンス事業		506	168.2
合計		89,236	136.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)	販売高 (百万円)	割合 (%)
Applied Materials, Inc.	16,077	24.7	17,661	19.8

2. 第2四半期連結会計期間より、従来「半導体・FPD関連装置事業」に記載していた「モータ制御機器」について、金額的重要性が乏しいため、「部品・修理 他」に含めて記載する方法に変更しております。